

運動場芝生化 マニュアル

-子どもたちの体力向上をめざして-



奈良県がすすめる芝生化



運動場芝生化のねらい



運動場芝生化の進め方

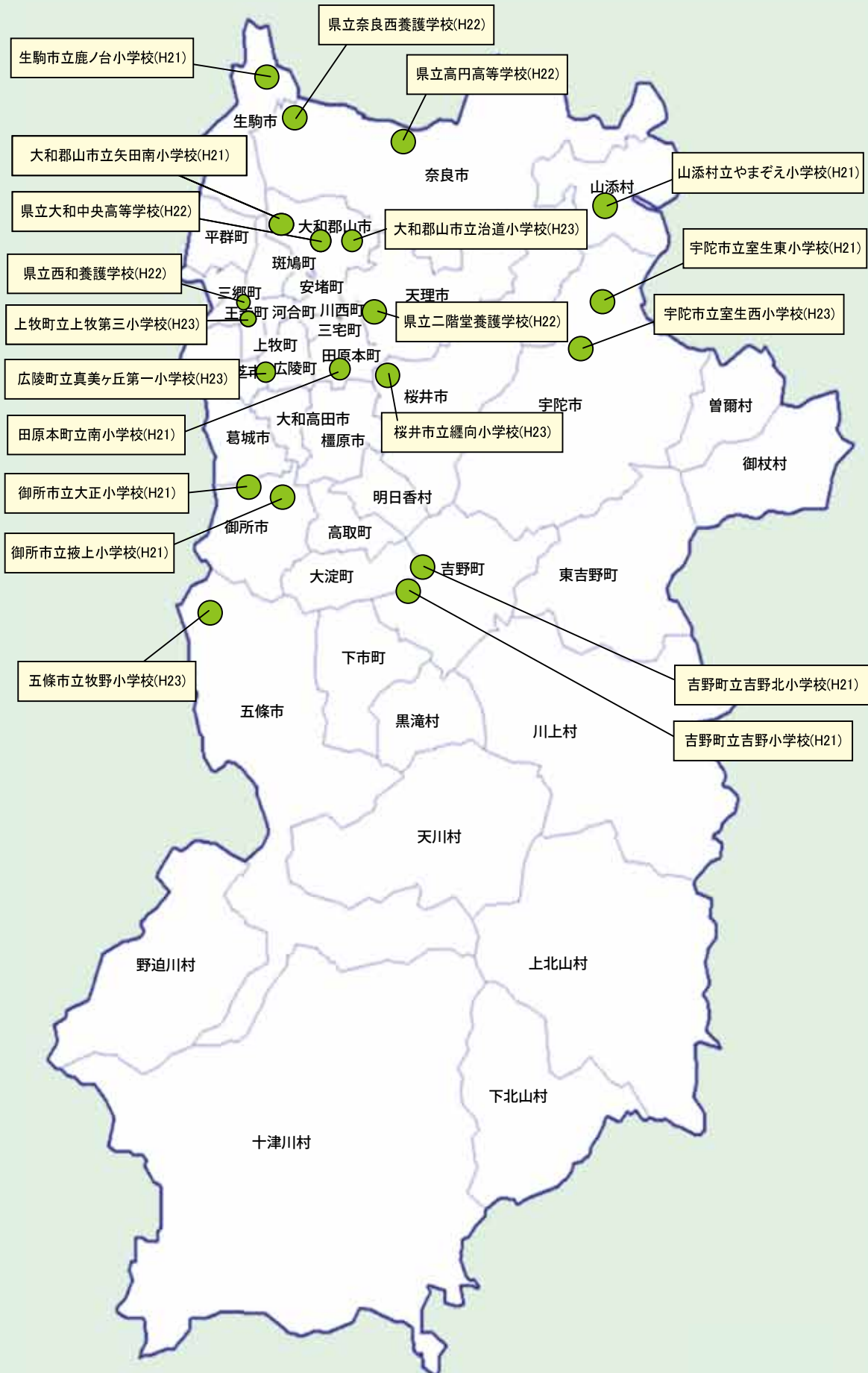


2011



奈良県教育委員会

奈良県運動場芝生化実践校（H21～H23年度実施校）



目 次

運動場芝生化のねらい

| | ページ |
|--------------------------------|-----|
| Q1 : 奈良県の子どもたちの体力に関する現状は？ | 1 |
| Q2 : 芝生化の効果は？ | 2 |
| Q3 : 芝生化を行った学校では、どんな効果が現れているの？ | 4 |

奈良県がすすめる芝生化

| | |
|--|---|
| Q4 : そんなに良いものなのに、どうして今まで芝生化を進めていなかったの？ | 6 |
| Q5 : ポット苗方式って？ | 6 |
| Q6 : 芝生の維持管理は？ | 7 |
| Q7 : 芝生の上で野球はできるの？ | 7 |

運動場芝生化の進め方

| | |
|-------------------------|----|
| Q8 : 芝生化はどんな手順(流れ)で行うの？ | 8 |
| Q9 : 芝生化推進体制はどうするの？ | 12 |
| Q10 : 芝生化のための助成はあるの？ | 14 |
| Q11 : 助成を受けるための準備は？ | 15 |

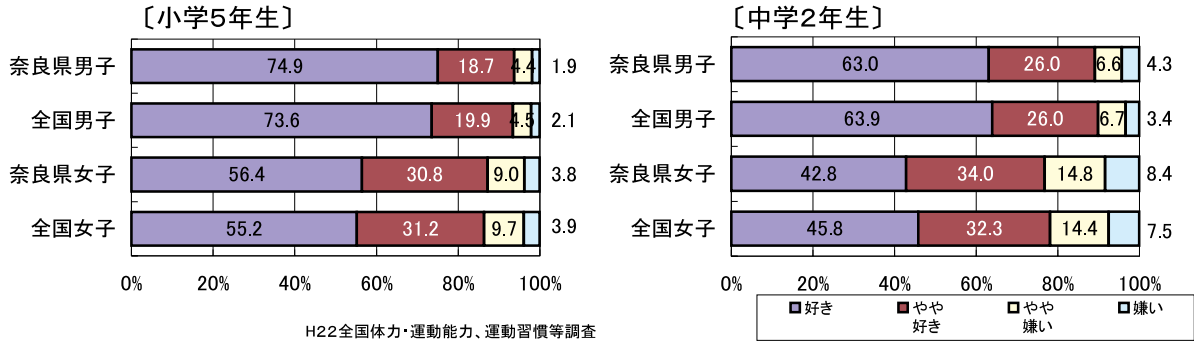
運動場芝生化のねらい

Q1：奈良県の子どもたちの体力に関する現状は？

■運動の好き嫌い

運動やスポーツが「好き」と答えた子どもの割合は、小学校では、全国平均を上回っていますが、中学生では全国平均を少し下回ります。

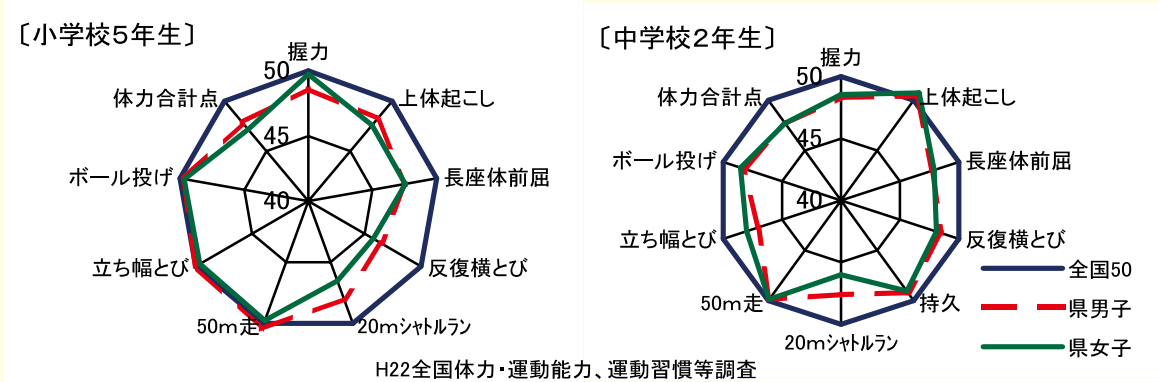
小学生は運動好きな子どもが多い！



■体力テストの結果

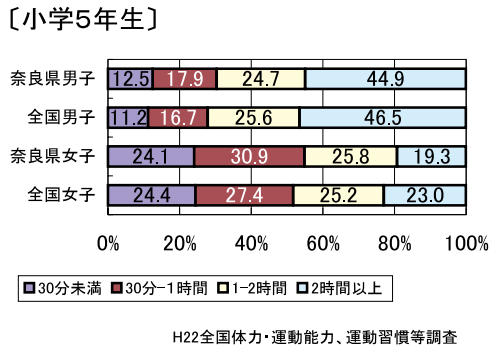
小学生、中学生ともに多くの種目で全国平均を下回っています。

課題



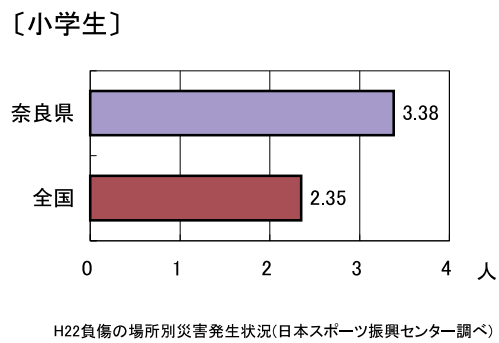
■運動やスポーツの実施時間

1日に運動やスポーツをしている時間は全国平均に比べて短くなっています。



■1年間に運動場・校庭で発生したけがの件数(100人当たり)

100人当たりのけがの発生件数は全国平均に比べて多くなっています。



このような課題の改善に運動場の芝生化は有効です。

Q 2 : 芝生化の効果は？

1 子どもの体力の向上（運動時間の増加や活動内容の多様化）

芝生の上は気持ちよく運動できるため、子どもたちの外遊びが多くなり、活動が活性化・多様化します。運動好きな子どもが増え、体力の向上につながります。



芝生は子どもたちを「運動したいな。」「遊びたいな。」という気持ちにさせる魅力をもっています。



体育の授業で団結リレー（手つなぎリレー）。体力作りのためのバリエーションが増えます。



はだしで走る運動会。芝生の感触は足の裏を気持ちよく刺激します。



転んでも痛くないため、タグラグビーの動きもより積極的になります。

2 運動場におけるけがの減少

屋外でのけがのほとんどは運動場で発生しています。運動場を芝生化することにより、けがの減少が期待できます。



思い切って一輪車にチャレンジできます。



けがを恐れず逆立ちに挑戦しています。

3 地域との連携、開かれた学校づくりの推進

芝の植え付けや維持管理に地域の方々の協力を得たり、地域の財産となった芝生を地域の方々に開放したりすることで、地域との連携が強まります。



子ども・保護者・地域の方々がスポーツを楽しむ大会が開催されました。



地域の方々による芝刈り機の講習会が行われています。

4 教育環境の向上

夏の照り返しや気温の上昇を防いだり、砂の飛散を防止したりします。緑の芝生にふれることで子どもたちの心が癒され、ストレスの解消やなかまづくりにつながります。また昆虫も増え、自然環境も豊かになります。



ふわふわの芝生の上で寝ころんだり、回転したりすると気持ちがいいです。



芝生の上でのおしゃべりは、心が落ち着きます。

5 学校を大切にする意識の醸成

自分たちで苗を育てたり、芝を植えたりすることにより、自分たちの学校を自分たちの手できれいにしようとする意識が育めます。



ティフトン芝の苗をていねいにポットに植えています。

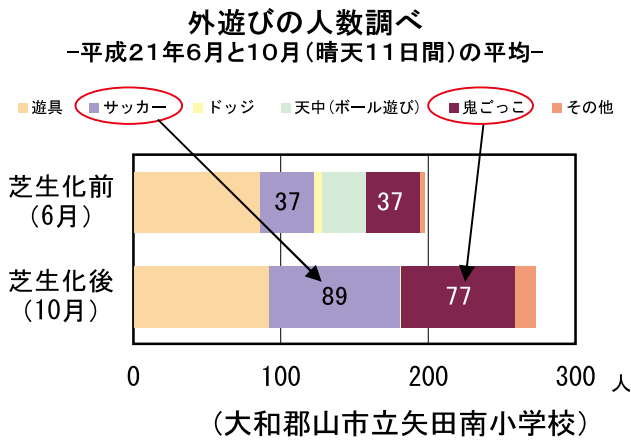


ポット苗を定植。運動場一面に芝が広がることを楽しみにしています。

Q 3 : 芝生化を行った学校では、どんな効果が現れているの？

外遊びをする子どもが増えました！

「寝ころぶと気持ちがいい」 (子どもの声)
 「はだして走ると気持ちがいい」 (子どもの声)
 「大の字になって寝ころんだり、輪になって話をしたり、
 これまでの運動場になかった子どもの姿が見られる」 (教員の声)



芝生化前...198人
 芝生化後...273人

特に走り回る遊びが増えています。

気温の上昇が緩和されます！ 砂ぼこりがあがりません！

「砂ぼこりがあがらず清潔に感じた」 (教員の声)
 「運動場の照り返しが柔らかで涼しく感じた」 (教員の声)
 「熱中症対策になる」 (教員の声)
 「運動会を気持ちよく観覧できた」 (保護者の声)
 「のどかに時間が流れ、まるでピクニック気分」 (保護者の声)

平成22年夏の猛暑にその効果を発揮しました。

隣接する芝生の運動場と土の運動場の気温調べ
 (平成22年9月10日晴れ)

| | 午前8時 | 午前10時 | 正午 | 午後2時 | 午後4時 |
|-----------|------|-------|-----|------|------|
| 第1運動場(芝生) | 30℃ | 36℃ | 34℃ | 39℃ | 37℃ |
| 第2運動場(土) | 33℃ | 39℃ | 37℃ | 42℃ | 39℃ |



(御所市立大正小学校)

運動場でのけがが減少しました！

「スライディングしても痛くないのでうれしい」 (子どもの声)
 「子どもたちがけがを気にしないで思い切り走っている」 (教員の声)

芝生化前と比べて、運動場でケガをした児童が約4割も減りました！

運動場のけが調べ

| | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|-------------|-----|-----|-----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 芝生化前(平成20年) | 28人 | 31人 | 13人 | 5人 | 28人 | 38人 | 46人 | 47人 | 27人 | 58人 | 10人 | 331人 |
| 芝生化後(平成22年) | 9人 | 12人 | 17人 | 3人 | 23人 | 17人 | 41人 | 15人 | 20人 | 35人 | 15人 | 207人 |

(御所市立掖上小学校)

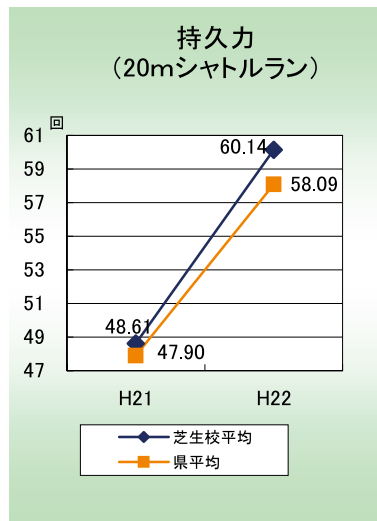
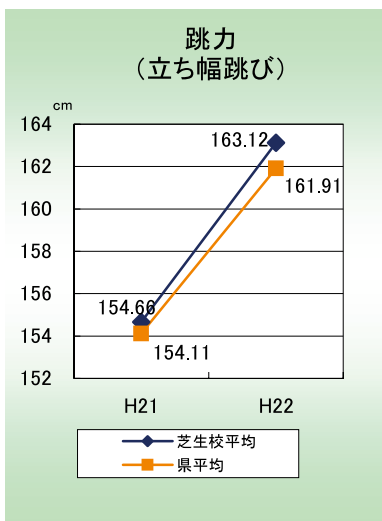
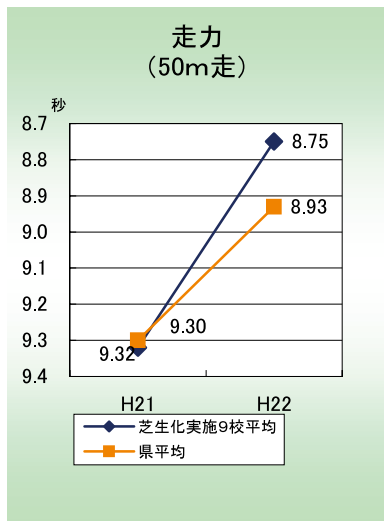
体力テストの結果が大きく伸びました！

平成21年度（5年生）の全国体力・運動能力、運動習慣等調査の記録と、芝生化後に実施した平成22年度（6年生）の奈良県児童生徒の体力テスト調査の記録を比べました。

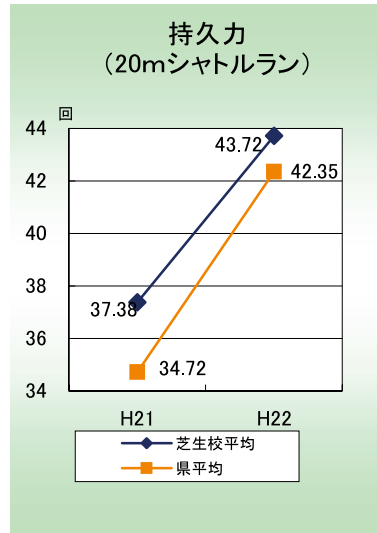
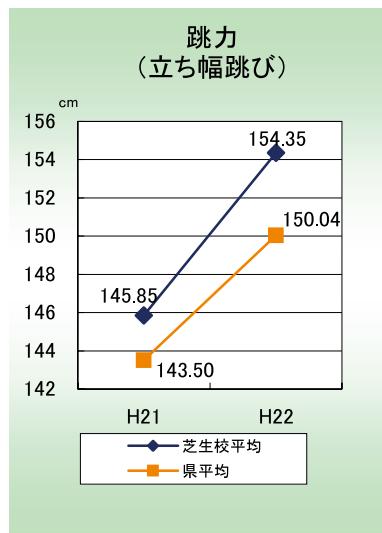
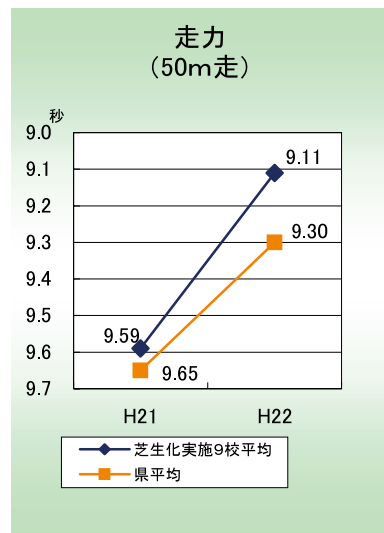
グラフが示すとおり、走力・跳力・持久力の種目において、芝生化実施校は県平均より記録がよく、また伸びも県平均を大きく上回りました。

運動場を芝生化することによって、子どもたちの外遊びが増えたことが、体力向上につながっていると考えられます。

男子



女子



平成21年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査
平成22年度奈良県児童生徒の体力テスト調査

心が癒されます！

「芝生を見て思わずわくわくした」
 「みんなが植えた芝がきれいになって感動」
 「見た目もさわやかで大変よい」
 「裸足で遊ぶ子どもの姿がよい」
 「児童の様子が明るく穏やかになった」
 「学校に興味を持ってくれる住民が増えた」

(子どもの声)
 (子どもの声)
 (保護者の声)
 (保護者の声)
 (教員の声)
 (教員の声)

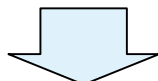


奈良県がすすめる芝生化

Q4：そんなに良いものなのに、どうして今まで芝生化を進めていなかったの？

芝生化は高い！手間がかかって大変！というイメージがありました。

- たしかにゴルフ場や競技場のような芝生は、費用もかかり管理にも手間がかかります。
- 公園や庭などではコウライシバやノシバを用いていました。コウライシバやノシバは生長速度が遅く、損傷の回復に時間がかかります。また、養生期間が長いので、運動場が使えない期間も長くなります。



奈良県では比較的安価で手間のかからない方法の一つとして、「ポット苗方式」を採用しています。

Q5：ポット苗方式って？

安く、早く、安全に！

ポット苗方式とは、ポットで芝生の苗(ティフトン芝)を育て、そのポット苗を約50cmの間隔で運動場に植え付けていく方法です。

自分たちで苗を育てるという教育効果と、比較的手間や費用がかからず、広い面積での芝生化が実現できる方法です。

また、短期間(3~4ヶ月)での芝生化ができます。除草剤や農薬を一切使用せず、環境と利用者に優しい芝生化が可能です。



5×5のポットにティフトン芝を植え付け、ポット苗を育てます。

〈夏芝と冬芝〉

芝は「夏芝」と「冬芝」に区別されます。ポットで育て運動場に定植する芝は夏芝です。夏芝を定植した後、毎年秋頃に、夏芝の上から冬芝の種を追いまします。この追いまきの手法をオーバーシーディングといいます。オーバーシーディングは一年中緑の芝生を実現できるとともに、冬の時期に枯れる夏芝の保護にもなります。夏芝は、冬の時期には休眠しますが、翌年の春には芽吹いて緑になります。

夏芝

バミューダグラス
(品種：ティフトン419など)



生長が速く、擦り切れ等の損傷からの回復力が極めてよいという特徴があります。

冬芝

ペレニアルライグラス、インターミディエイトライグラス、クイックトランスなど



発芽や生長が速く、夏の暑さに弱いという特徴があります。オーバーシーディングによく使われます。写真は、ペレニアルライグラスの種です。

Q 6 : 芝生の維持管理は？

散水

自動ポップアップ式の**スプリンクラー**で散水します。
梅雨明けから10月頃までは、水の量を多くします。その後は、芝生の状態を見ながら散水します。



○夏季など気温が上がる時期以外は、毎日散水する必要はありません。また、降雨があった場合は散水する必要はありません。

○夏季の散水は運動場の地熱が十分下がった夜間又は早朝が適切です。

○芝生がしおれて、緑色が薄くなり、カールしている状態
→ 散水量が少ない

○芝生の間に藻やコケが発生
→ 散水量が多い

施肥

ランナー（地面をはう芝）の発生を促進させるために、**肥料散布機**で、**肥料**を施します。

高度化成肥料は1,000㎡あたり30kg程度が基本です。
施肥の回数は、夏芝が生長する時期は2週に1回、その後は月1回程度です。



芝生の育成に使用する肥料
高度化成肥料
N : P : K = 14 : 14 : 14 など

芝刈り

乗用芝刈り機で行います。

芝が生育する時期は週1回の頻度で3～4cmの高さで刈り込み作業を行います。それ以外は月1回程度です。雑草も一緒に刈り込みます。



○芝の葉が長くなるまで刈り込まないと、芝刈り機への負担が大きくなり、故障の原因となります。また、刈り込みを行ったあと、日光が当たらず黄色く変色した部分が残ることがあります。

○刈り込んだ芝生は、そのままにしておくと加湿や生育不良の原因となるため、できるだけ回収をします。

補植

使用頻度が高い箇所は芝生がはげることが起こります。

補植はポット苗を準備し、はげた箇所に苗を植え付けます（5㎡あたり1シートが目安）。その後、十分な養生期間をとります（2週間～1ヶ月程度）。



○ポット苗の購入可能時期は限られているため（春～初夏）、補植を随時行えるよう、常時ポット苗を学校で育成・管理をしておく、便利です。その場合は、運動場の芝生と同様、水やりと刈り込みを行ってください。

○使用頻度が高い場所はどうしても傷みやすくなってしまうので、使用箇所を毎回変えるなど、工夫をすると傷みにくくなります。

Q 7 : 芝生の上で野球はできるの？

学校の実情に合わせて多様な芝生化を
～県立学校の例～

「芝生にすると野球などのスポーツは活動しにくいのではないか？」という声がありますが、各県立学校ではさまざまなスポーツに対応した芝生敷設の工夫を行っています。芝生敷設の仕方については、県立学校の芝生化を参考にしながら、学校の実情に合わせて検討することが可能です。

野球の内野部分とハンドボールコートを残して芝生化
(8,000㎡)



県立高円高等学校

全面芝生化
(5,000㎡)



県立二階堂養護学校

野球の内野を残して芝生化
(8,000㎡)



県立奈良西養護学校

運動場芝生化の進め方

Q8：芝生化はどんな手順(流れ)で行うの？

芝生化1年目の流れ

前年度から工事や定植の時期を検討し、計画的に進めていくことが重要です。また、芝生化推進協議会(p12参照)を立ち上げ、保護者や地域の方々には計画段階から参画いただくとスムーズに進められます。

ポット苗作り

4月

シートの苗をちぎって、ポットに植え付ける作業は手軽に行えます。また自分たちの手で苗を育てることにより、芝生の運動場に愛着が湧きます。 ※1,000㎡あたり4,000ポットが必要です。

◎ポット苗づくりに必要なもの…芝苗シート、ポット、土(真砂土、腐葉土、肥料を混ぜたもの)



①苗はシートで購入します。シートは、ポット苗作りのもとになる苗です。



②シート上の苗を細かく分けます。



③5cm程度の茎を、1本ずつポットに植え付けます。

◎定植までのポット苗の育成

・毎日水やり ・週に1回施肥(1シート1つまみ程度) ・刈り込み(高さ3~4cmが目安)

5月

ポット苗
育成

スプリンクラー工事等

早い段階から、散水設備の設計や発注業務、施工等を計画的に進めていくことが大切です。

スプリンクラーの設置で、散水にはほとんど手間がかかりません。基盤整備工事、散水設備(スプリンクラー)工事は定植までに完了させます。

基盤整備(整地工・除草)や地盤改良をしておく、芝生が根を張りやすく、デコボコのないきれいな芝生が広がります。



夏芝の定植

6月

ポットで育てた苗を運動場に植え付けます。子どもたちとともに、保護者や地域の方々の協力があるとスムーズに行えます。 ◎梅雨入り前までに定植することが望ましいです。



①苗を植えるために、50cmの間隔で穴(卵大)を掘ります。



②植え付けが浅くならないように土をしっかりとかぶせます。



③みんなで植えると、定植はとても早いです。

養生期間 約2ヶ月半(～8月末)は、多人数の利用や激しい利用は避けず。金属製のスパイクを使う運動は根切れを起こし、生育が遅くなるので控えます。

養生期間が短い場合は、ポット苗の数量、施肥回数、散水回数を増やすなどの対策を行います。

7月

夏芝
育成

散水・施肥・芝刈り

◎定植～芝生開きまでの維持管理

・散水(朝夕1~2回) ・施肥(10日~2週に1回) ・芝刈り(目安3~4cm)



タイマー式のスプリンクラーで水をまきます。基本的には夜間に行います。雨天時は必要ありません。



肥料散布機で、肥料を施します。定植から2週間後くらいに1度施肥をします。



乗用の芝刈り機で刈り込みます。4cm程の高さで1回目の芝刈りを実施します。

8月

芝生は子どもたちや地域の財産です

9月



一面の芝生に覆われた青々とした運動場で元気に遊んでいます。



芝生の運動場で地域の運動会が盛大に行われました。

冬芝の種まき

夏芝を守るため、また、冬も緑の運動場とするため、冬芝の種をまきます。

10月



①肥料散布機で冬芝の種をまきます。

養生期間
(約3週間程度)

ゴルフ場等で使用されている芝に比べて、養生期間が短くてすみます。



②3週間後の様子です。目にも鮮やかな緑の運動場になります。



運動場を分割し、時期をずらして冬芝の種をまくと、養生期間中も運動場での授業等を行うことができます。

一年中、緑のじゅうたん

冬芝の種をまいた運動場は、1年中、青々とした芝生が広がります。

11月



芝生の上で寝ころぶと、とても気持ちがいいです。



ケガをおそれず、元気にかけ足をしています。

5



運動場に引くラインは、主に水溶性ペイントを使用しています。授業ではあまりラインを引かずに、コーンやポイントマーカー、ゴムひもなどで対応しています。
※粉状のものは地面に蓄積して空気を遮断するため、芝生の育成を妨げます。

3月



ドッジボールなどのコートは、ポイントマーカーやカラーコーンを使います。

芝生化2年目以降の維持管理

芝生化2年目以降の維持管理は、初年度と作業内容が少し異なります。2年目以降は1年目に比べて、運動場に芝生がしっかりと根付いているので、散水や施肥などが1年目より少ない回数で済みます。
学校関係者や地域の方と連携して芝生の維持管理を進めてください。

4月

冬芝～夏芝の生え替わり

春になるとだんだんと暖かくなり、冬芝から夏芝への生え替わりが始まります。この時期の維持管理は、冬芝を早く枯らし、夏芝の育成を促すことに重きをおいて維持管理を行います。

○散水

基本的に、この時期の散水は不用です。ただし、芝生の葉がしおれて緑色が薄くなり、カールしてきたら水不足の状態です。芝生の状態を確認しながら適宜散水を行います。

○芝刈り

夏芝の育成を促すためにも、1週間～2週間に1回、短く(3～4cm程度)刈り込み、夏芝に日が当たるようにします。

○追肥

冬芝の勢いがなくなり、夏芝の部分が増えてきたら、夏芝の育成を促すため追肥を行います。肥料の量は1,000㎡あたり1ヶ月に20kg～30kgが目安です。芝生の育成状況や運動場の使用頻度をみながら回数、量や時期を調節します。

6月

補植作業

夏芝が勢いを増してくると、定着していないところや傷みが大きい箇所が現れてきます。補植をする場合には、この時期(梅雨入り前)が適当です。補植を行ったあとは十分な養生期間をとってください。

※補植は遅くとも7月中旬までに行うようにしてください。

7月

夏季の維持管理

梅雨明け以降、急激に気温が上昇し、夏芝の生長が盛んになる季節となります。気温が高い夏場は、スプリンクラーにより散水を行います。

○散水

気温が高く雨の降らない日が続きますが、2年目以降の維持管理では、1日1回、1㎡あたり約1～2mm(1,000㎡あたり1～2t)が目安です。

散水時間は、スプリンクラーの機種や給水能力(水圧・管径)、ポンプの有無によって大幅に変わるので、設計者が工事会社にご確認下さい。

夏場の散水は、運動場の地熱が十分下がった夜間(深夜2時～3時頃)が適切です。

☆スプリンクラーの点検について☆

スプリンクラーが故障し、散水ができていない箇所があるとその部分の芝生が枯れてしまいます。月1回程度は、昼間に数分間散水し、スプリンクラーが正常に作動しているかの確認を適宜行ってください。

○芝刈り

1週間～2週間に1回、短く(3～4cm程度)刈り込み作業を行います。あまり短すぎると、芝生を傷めることとなります。長く刈らずに放置すると、生長した部分を刈ったあと、日光が当たらず黄色く変色した部分が残ることとなります。

○施肥

使用による傷みから回復するために施肥を行います。1ヶ月に1回、1,000㎡あたり30kgが目安です。芝生の育成状況や運動場の使用頻度をみながら回数や量を調節します。

8月

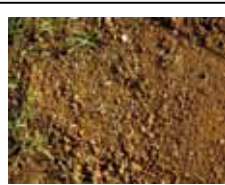
9月

冬芝の種まき

夏芝の保護のため、冬芝の種をまきます。時期は9月下旬～10月中旬(発芽適温は、20℃～25℃)が適しています。まく種の量は、1,000㎡あたり40kg～50kgが目安です。冬芝の種をまく前に、芝刈りしておきます。



①肥料散布機で冬芝の種をまきます。



②種をまいた後の様子。



③野鳥に種を食べられないよう、防鳥テープやかかし等で、鳥よけをします。

冬芝の種をまいた後、約3週間養生します。芝生の状況を見て、適宜散水や刈り込み、施肥を行います。

○散水

種まき後、約2週間は1日1回1㎡あたり約1～2mm(1,000㎡あたり1t)を、日中の暖かい時間帯に散水します。また、気候や発育に合わせて水量を調節します。

○刈り込み作業

夏芝と同様に3～4cmを目安に生育状態や運動場の使用状況を見ながら行います。

○追肥

冬を元気に過ごさせるためにも11月頃に1度、1,000㎡あたり約40kgを散布します。

10月

冬季の維持管理

基本的に、冬季期間中の維持管理(散水、芝刈り等)は必要はありません。ただし、芝生の傷みが激しい場合などには施肥を行います。



芝生の運動場に積もる雪は土や泥と混じることがなく、真っ白です。



寒い冬の日も、青々とした芝生の運動場で外遊びをする子どもたち。

11月

3月

芝生の維持管理 ～雑草について～

基本的に雑草は、芝生が密集していない隙間に生えてきます。雑草が生えていると、ランナーが横に広がりにくくなり、芝生の生育を妨げます。

上に伸びる雑草は、芝刈り機で刈り取り、芝刈り機で刈り取れない雑草は、小さいうちに抜き取り作業を行います。雑草が多い場所は、除草した後補植をします。

刈り取り作業をまめに行うことで、雑草の増殖を防ぐことができます。



スズメノカタビラ

イネ科の1年草。
芝生の刈り込み作業を行うことで対処できます。



オシンバ

春～夏にかけて発生するイネ科。
できるだけ早いうちに抜き取り作業を行います。



シロツメグサ

マメ科の多年草。別称クローバー。
運動場の外側で育成し、増殖する機会が多く、刈り込みで対処します。

Q 9 : 芝生化推進体制はどうするの？



芝生を地域の財産に

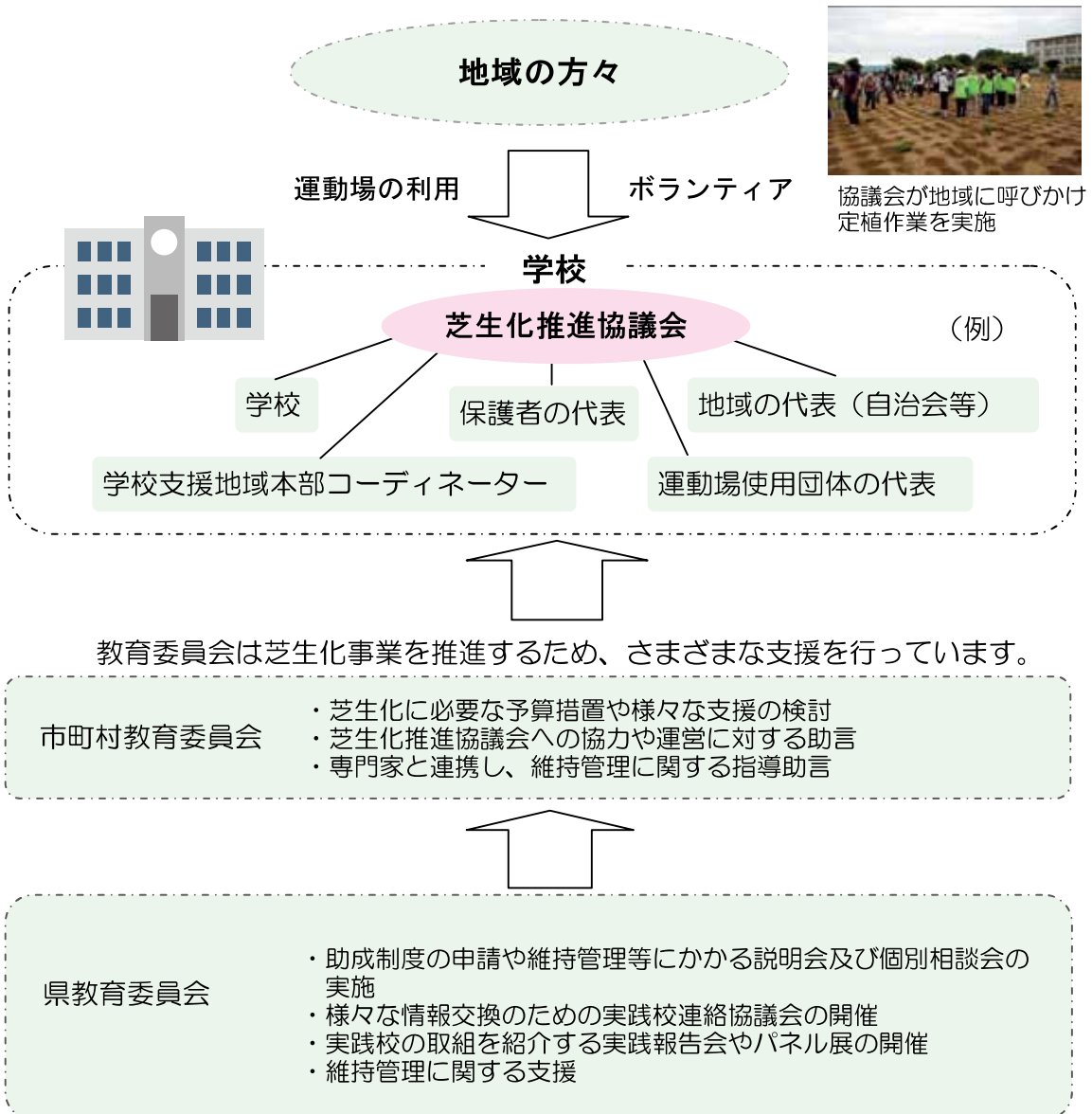
児童と教職員、保護者、そして地域の方々が一緒に芝生化の作業をしたり、芝生の運動場を利用したりすることで、学校を核とした地域づくりにつながります。



老人会から「緑の芝生で、グランドゴルフができて幸せやなあ。」という声を聞かせていただいたり、地域のスポーツ活動が活発になったりしています。

協働して、芝生化を推進するための体制づくり

保護者や地域の方々には運動場の芝生化を計画する段階から参画いただき、管理計画や実施体制、校庭の使用方法等についての話し合いを進めていくことが望まれます。



協議会が地域に呼びかけ定植作業を実施



実践報告会の開催



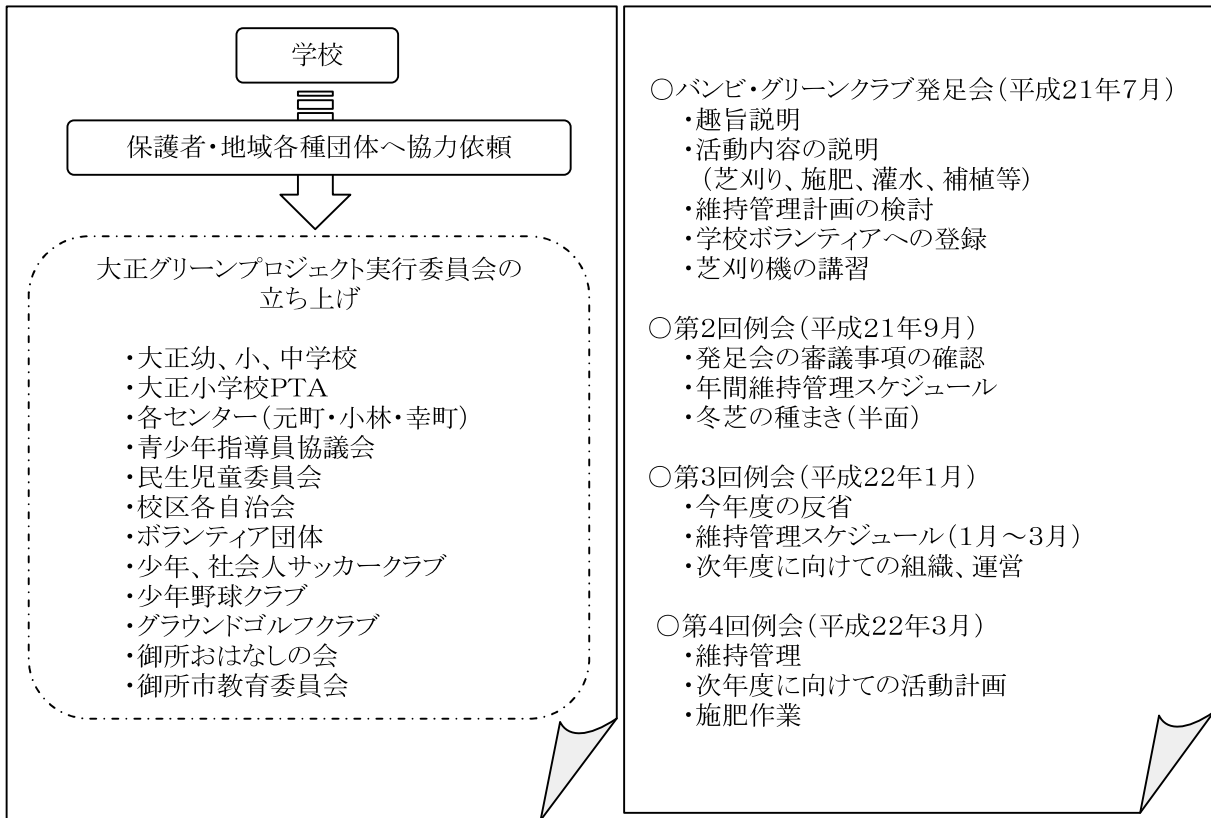
パネル展の開催 (県庁県民ホールにて)

小学校運動場芝生化モデル校での具体的な組織

モデル校は、保護者、自治会、学校支援ボランティア、体育協会、スポーツ少年団、市町村教育委員会等と連携して芝生化推進協議会を組織し、それぞれが役割を担いながら、地域の財産である芝生化された運動場の維持管理を進めています。

例：御所市立大正小学校の芝生化協議会の立ち上げのフロー図

例：生駒市立鹿ノ台小学校の芝生化協議会の動き



芝生の運動場で行われたさまざまな行事

南小や県内陸上クラブの子どもを対象にオリンピック選手の朝原氏(大阪ガス所属)を招いて体力向上啓発イベントを県教委主催で実施。(田原本町立南小学校)



吉野町体育指導委員会の協力のもと、子どもと保護者・地域の方々がスポーツや遊びを通して楽しくふれあうことを目的に、「ふれあいフェスタ」を開催。～奈良県教育週間の関連行事として、授業公開後に実施～(吉野町立吉野小学校)



Q10：芝生化のための助成はあるの？

国庫助成

学校施設環境改善交付金

①屋外教育環境の整備に関する事業

○趣旨

子どもたちの最も身近にある学校の屋外環境を様々な体験活動の場として活用し、たくましく心豊かな子ども達を育成するため、屋外教育環境の一体的な整備充実を図る。

○算定割合

1/3

○事業名称

屋外環境(グラウンド)

○事業内容

芝張り、暗渠排水、その他

○交付金算定対象範囲

1校当たり1,000万円以上6,000万円限度

○対象校

小学校、中学校、特別支援学校、中等教育学校(前期課程)

※グラウンド整備と一体で行う遊具の新設・更新は国庫補助対象

②幼稚園施設の整備(屋外環境整備)

○趣旨

たくましく心豊かな子に育つ幼稚園を目指した屋外教育環境の整備に要する経費に対して交付する。

○算定割合

1/3

(平成23年度現在)

その他助成

日本スポーツ振興センタースポーツ振興くじ助成(toto助成)

※国庫補助との併用不可。

| | |
|------|---|
| 助成対象 | 都道府県・市町村・都道府県体育協会・指定都市体育協会(非営利法人)・総合型地域スポーツクラブ(非営利法人) |
| 助成条件 | 整備面積が4,000㎡以上、芝生化面積が運動・スポーツ活動の主要部分となっているもの ※H23年度までは整備面積1,000㎡以上を助成対象としていたが、H24年度より変更 |
| | 学校教育法第1条に規定する学校の運動場であること |
| | 芝生の維持管理が円滑に行える体制が整っていること |
| | 地域のスポーツ活動の拠点として利用されていること |

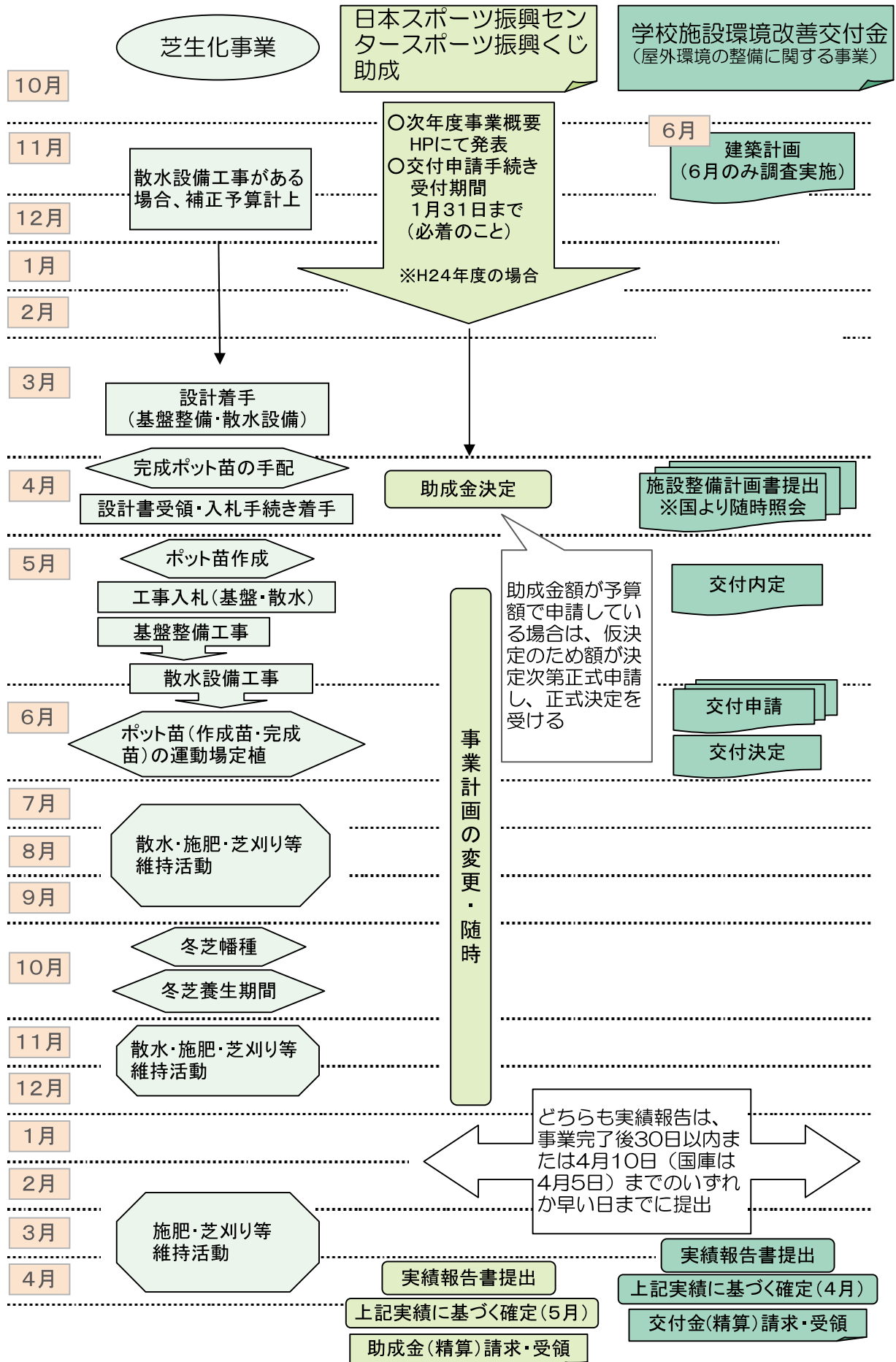
【天然芝生化新設事業】

| | |
|---------|---|
| 対象経費 | ①本工事(基盤整形、土壌基盤造成、播種、張り芝等に要する工事費(手植えで芝生化を行う場合の原材料費含む) ※冬芝に係る費用は、天然芝維持活動事業の助成対象経費 |
| | ②上記工事に係る暗渠排水網整備、灌水設備(芝生化したグラウンドの灌水専用に井戸を設置する場合を含む) |
| | ③上記に係る実施設計費 |
| | ④施工のために支出科目として計上された旅費、物品費(取得価格2万円未満の消耗品)、印刷製本費、通信運搬費 |
| 助成対象限度額 | 上記対象経費の合計額と60,000千円のいずれか低い額 |
| 助成金の額 | 上記助成対象限度額に4/5を乗じて得た額(助成金の限度額は48,000千円) ※1,000円未満切り捨て |

【天然芝生化維持活動事業】

| | |
|---------|---|
| 補助対象事業 | 上記天然芝生化新設事業により新設した芝生を助成対象者および地域住民等を中心とした実施体制およびノウハウの構築を目的とした事業(維持活動を営利法人に請け負わせる場合は、対象外) 但し、期間は3年間 |
| 対象経費 | 上記対象事業に直接必要な経費 謝金、旅費、借料および損料、印刷製本費、備品費、消耗品費、通信運搬費、会議費、雑役務費 ※上記にかかわらず、維持の業務を営利法人に請け負わせる場合は対象外(ただし、ノウハウを指導する対価は可) |
| 助成対象限度額 | 上記対象経費の合計額と2,000千円のいずれか低い額 |
| 助成金の額 | 上記助成対象限度額に2/3を乗じて得た額(助成金の限度額は1,333千円) ※1,000円未満切り捨て |

Q11：助成を受けるための準備は？



〈平成23年度運動場芝生化実施校〉



大和郡山市立治道小学校



桜井市立纏向小学校



五條市立牧野小学校



宇陀市立室生西小学校



上牧町立上牧第三小学校



広陵町立真美ヶ丘第一小学校

〈平成21年度運動場芝生化実施校〉

大和郡山市立矢田南小学校
生駒市立鹿ノ台小学校
田原本町立南小学校

御所市立掖上小学校
宇陀市立室生東小学校
吉野町立吉野小学校

御所市立大正小学校
山添村立やまそえ小学校
吉野町立吉野北小学校

〈平成22年度運動場芝生化実施校〉

県立高円高等学校
県立二階堂養護学校

県立大和中央高等学校
県立西和養護学校

県立奈良西養護学校

ご不明な点等ございましたら、下記担当係までお問い合わせください。
なお、このマニュアルは下記ホームページでご覧いただけます。

〒630-8501 奈良市登大路町30
奈良県教育委員会事務局 保健体育課体力向上推進係
TEL 0742-27-9861
FAX 0742-22-3995
URL http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-20038.htm